

(令和7年度予算分) 令和8年度愛媛県地域少子化対策重点推進事業費補助金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 愛媛県西条市
本事業の担当部局名 企画部移住推進課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1.1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		西条市結婚支援事業				新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 平成30年度
総事業費(A)(円)		650,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 650,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		650,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	650,000	0	0	0		650,000
	対象経費支出予定額	650,000	0	0	0		650,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 「西条市総合計画前期基本計画」において、令和22年に向けて合計特殊出生率を段階的に国民希望出生率となる1.8まで上昇させることを数値目標としている。 過年度に引き続き、男女の出会いの場のサポートを行うことにより、婚姻数の増加と未婚化・晩婚化の解消、ひいては、本市への移住定住促進を目指す。さらに、民間企業等の婚活イベント開催支援を行い、より多くの出会いの場の創出に繋げる。 <本個別事業の位置付け> 男女の出会いの場の創出にあたり、結婚支援事業を一般社団法人愛媛県法人会連合会(えひめ結婚支援センター)へ委託し、当該業者の有するこれまでに蓄積されたデータやノウハウを活用し、婚活イベントの開催及び民間企業等の婚活イベント開催支援を行うもの。				

個別事業の内容	番号	項目	内容		
	1	婚活イベント等の開催	①自己啓発セミナー、出会いイベント及びアフター勉強会をセットにした婚活イベントの開催 セミナーには、コミュニケーションスキルアップセミナーやファッションセミナー等について、地元で活躍する講師を招き実施し、出会いイベントには、市内企業と連携・協力を図ることで、本市の魅力である豊かな自然環境や観光資源等を十分に活用する。 本事業は、結婚支援事業に係るノウハウやスタッフ体制等を有するえひめ結婚支援センターへ委託して実施する。 運営体制に関しては、えひめ結婚支援センターのボランティア推進員のうち、西条市在住者を「LOVE SAIJOマリッジサポーター」として認定し、セミナーやイベント当日の運営サポートだけでなく、マッチングした方に対しては継続的な関わりや相談支援を、マッチングしなかった方に対しては当日のアフター勉強会等も行う。イベント申込には、えひめ結婚支援センターのセンター会員登録を必須とし、継続した婚活支援を行っていく。 また、参加者の当選段階において、「西条市への縁の有無」や「仕事情報(転勤の有無)」、「結婚に対する本気度」等をアンケートにより測り、結婚や本市への定住確度の高い独身者を当選させ、本市への定住や移住に繋げていくこととする。 また、募集における周知方法としては、現在行っているメルマガやチラシ配布だけでなく、SNSや地元イベントサイトなどへの掲載も検討し、男女ともに新規層の獲得や特に参加者の集まりにくい女性へのアプローチを行いたい。 あわせて、過去に申込者が多かったイベントやマッチング率の高かったイベントを参考にし、会場・内容等の企画を行うこととする。 ○回数等 ・参加人数30人×2回(予定)の出会いイベントを開催 ※セミナー、出会いイベント及びアフター勉強会をセットとして開催 ②応援企業による婚活イベントへのスタッフ派遣等 現在、市内には約20社の応援企業があり、応援企業が婚活イベントを開催する場合に、司会進行等の専門的なノウハウを有するスタッフの派遣及び広報活動を通じて参加申込者数を増やす。 また、開催する婚活イベントについては、えひめ結婚支援センターのセンター会員登録を必須とする等、本交付金の交付対象となるイベントを対象とする。 ※応援企業…えひめ結婚支援センターに登録している、婚活イベントを主催することができる団体・会社等		
	2				
	3				
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・男性に比べて、女性の参加申込数が少ない傾向にあったり、男女ともに参加申込者のうち新規申込者が少ない傾向にある(リピーターが多い) ・募集における周知方法としては、現在行っているメルマガやチラシ配布だけでなく、SNSや地元イベントサイトなどへの掲載も検討し、男女ともに新規層の獲得や特に参加者の集まりにくい女性へのアプローチを行いたい。 ・過去に申込者が多かったイベントやマッチング率の高かったイベントを参考にし、会場・内容等の企画を行うこととする。				
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.8 (R22年)	1.61 (R7年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.61 (R7年)	
	婚姻件数		件	312 (R7年)	
	婚姻率			3.1 (R7年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	イベント、セミナーへの参加人数	人	60 (R8年度)	60 (R7年度)
	②	ボランティアスタッフの参加人数	人	4 (R8年度)	4 (R7年度)
	③	LOVE SAIJOマリッジサポーターへの登録者数	人	25 (R8年度)	21 (R7年度)
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	95% (R8年度)	91% (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	85% (R8年度)	82% (R7年度)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(注) 表中「交付金」とあるのは、「補助金」と読み替えるものとする。